



新たなメニューで 柳川の新しい魅力を発信

私の地域おこし協力隊としてのミッションは「柳川の食の新たな特産品づくり」です。去年の7月に柳川に移住した当初、私が作る料理が地域になじめるかどうか不安でした。しかし、イベントに出店したり、レンタルスペースで1日カフェを開いたりすることで、地域の人たちに優しく受け入れられている手ごたえを感じ、少し自信がついてきました。現在、地元の食材を取り入れた料理を考え中です。

3月に柳川初のクラフトビールを製造する「ブルワリー柳河」がオープンしました。オーナーが作るビールにぴったりの柳川産の大豆を使ったナチョスや地元の野菜を使ったサラダなど新たなメニューを日々開発しています。ブルワリーは、おいしいうなぎ屋やお菓子屋が並ぶ沖端にあり、お店の目の前には川下りが見えるすばらしいロケーションです。柳川初のクラフトビールとのペアリングで、新しい柳川の魅力を発信していくことを楽しみにしています。



西濱 美穂 (45歳)

【プロフィール】市商工・ブランド振興課に所属。食の新たな特産品づくりを担当